

2015年 生理学研究所

第26回

生理科学実験技術 トレーニングコース

“生体機能の解明に向けて”

— 分子・細胞レベルからシステムまで —

期間

2015年8月3日(月)～8月7日(金)

場所

自然科学研究機構 生理学研究所

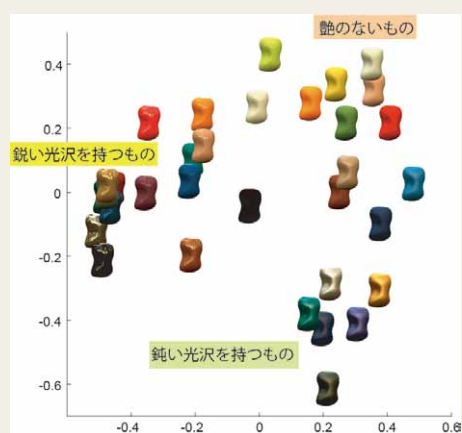
8月3日(月) 13:30～

講演1

質感認知の神経機構を探る

小松 英彦

(生理学研究所 感覚認知情報研究部門 教授)

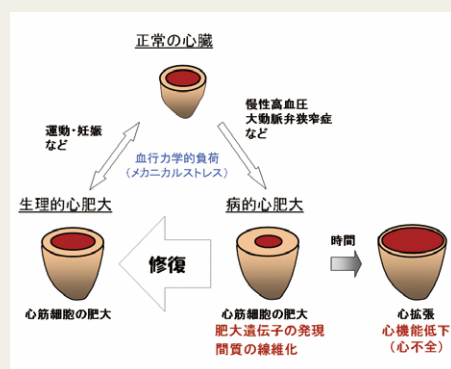


講演2

筋肉のストレス適応と不適応の分子制御

西田 基宏

(生理学研究所 心循環シグナル研究部門 教授)



教育訓練

動物実験教育訓練:

— 生理学研究と動物実験 —

佐藤 浩

(生理学研究所 動物実験コーディネータ室 特任教授)

8月3日(月)～8月7日(金)

実習

- 01. 海馬神経初代培養法とその解析手法—生化学および細胞生物学的手法—
- 02. 目的タンパク質に修飾されている糖鎖の精製および解析
- 03. ジーンターゲットマウス作製の基礎から応用へ
- 04. 2光子顕微鏡による細胞内分子活性化のFRETイメージング
- 05. TEMトモグラフィーおよび連続ブロック表面SEMによる細胞の三次元形態解析
- 06. 2光子励起顕微鏡による生体内微細構造・細胞活動イメージング
- 07. In vitro 発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析
- 08. パッチクランプ法
- 09. スライスパッチクランプ法
- 10. In vivo標本およびスライス標本からのブラインドパッチクランプ法
- 11. 神経性代謝調節研究法入門
- 12. 視知覚の脳内メカニズムの実験的解析
- 13. 行動下動物での実験・データ解析の基礎
- 14. 慢性動物実験法入門
- 15. 脳磁図によるヒト脳機能研究の基礎
- 16. ヒト脳機能マッピングにおけるデータ解析入門
- 17. 高次心循環機能評価法
- 18. 免疫電子顕微鏡法
- 19. ウイルスベクターの作製とその応用
- 20-1. 生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(1)
(生体アンプとバスチェンバーの作製)
- 20-2. 生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(2)
(C言語によるPICプログラミング)

募集要項

募集人員：約120名

受講料：10,500円

参加対象：学部学生、大学院生(修士・博士)、
若手研究者(Postdoctoral fellow・企業研究者含む)

申込方法：ホームページ上でのオンライン登録

URL <http://www.nips.ac.jp/training/>

連絡先

南部 篤

生理学研究所 生体システム研究部門

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38

TEL: 0564-55-7774

E-Mail: training2015@nips.ac.jp

生理 2015 トレーニング



申込期日 2015年5月25日(月)12:00～6月26日(金)12:00

主催：自然科学研究機構 生理学研究所、総合研究大学院大学 生命科学研究科 生理科学専攻 共催：日本生理学会